

事 務 連 絡
令和 6 年 3 月 2 8 日

各都道府県教育委員会学校保健担当課・生徒指導担当課
各指定都市教育委員会学校保健担当課・生徒指導担当課
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 部 課
附属学校を置く各国公立大学法人事務局 御中
小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する
構造改革特別区域法第 1 2 条第 1 項の認定を
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課

文部科学省初等中等教育局児童生徒課
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

「心の健康ハンドブック」を活用した心の健康の保持増進に向けた取組の推進について

児童生徒が生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るためには、身体のみでなく、心の健康も含め、自身の健康を管理し改善する力を身に付けることが重要であるとともに、不登校や自殺などの要因になり得る健康課題として、健康観察や健康相談、保健指導等において、教員等が児童生徒の心の健康を把握し支援することが求められています。

保健教育においては、心の健康について、小・中・高等学校等を通じて、学習指導要領に基づき、体育科・保健体育科を中心に系統性をもって指導されているところですが、児童生徒が学習したことを日々の生活に生かしたり、学級担任や養護教諭等が必要に応じて継続的に指導したりすることができるよう、日本学校保健会を通じて、「心の健康ハンドブック」を作成しました。

本啓発資料は、児童生徒が自分の心の状態に気づき、心の状態に影響する要因に目を向け、自分に合った方法で適切に対処することができるよう、チェックシートや様々な対処法、相談窓口等について掲載しており、体育科・保健体育科における指導において活用するほか、特別活動や朝の会・帰りの会をはじめ、健康観察、健康相談、保健指導など、学校の教育活動の多様な場面で活用いただけます。（主として小学校での活用を念頭に作成していますが、中学校においても活用いただけます。）また、日本学校保健会ホームページの学校保健ポータルサイト（<https://www.gakkohoken.jp/books/archives/271>）にて、編集可能な電子媒体を掲載していますので、1人1台端末で使用したり、児童生徒の実情や活用目的に応じて内容を変更したりすることが可能です。（特に、相談窓口を周知する際には、地域の相談窓口を追記して御活用ください。）

ついては、本啓発資料を活用するなどして、児童生徒の心の健康の保持増進に向けて、取り組んでいただきますようお願いします。その際、ポータルサイトなど児童生徒が常日頃からアクセスする頻度の高いウェブサイトにはリンクを掲載するなど、継続的な周知に御協力くださいますようお願いします。

また、本啓発資料は、児童生徒の心の状態を教員等が把握することを目的としたものではなく、児童生徒が自分の心の状態を見つめるために活用するものです。このため、本啓発資料を活用して、児童生徒が自身の健康を管理し改善する力を育成する取組に加え、1人1台端末を活用するなどして、教員が児童生徒の心や体調の変化を早期発見し、早期支援につなげる取組を行うことも重要です。

なお、健康課題を抱える児童生徒に対する教員の支援に関しては、「教職員のための子供の健康相談及び保健指導の手引き」において、心の健康に関する事例も含め、様々な事例を紹介していますので、御参考ください。

このことについて、都道府県・指定都市教育委員会におかれては所管の学校及び域内の市区町村教育委員会に対して、都道府県私立学校主管部課におかれては所轄の学校法人等を通じてその設置する学校に対して、附属学校を置く各国公立大学法人事務局におかれてはその設置する附属学校に対して、小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては所轄の学校設置会社及び学校に対して、それぞれ周知されるようお願いします。

(本事務連絡について)

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課保健指導係
電 話：03-5253-4111（内線 2918）